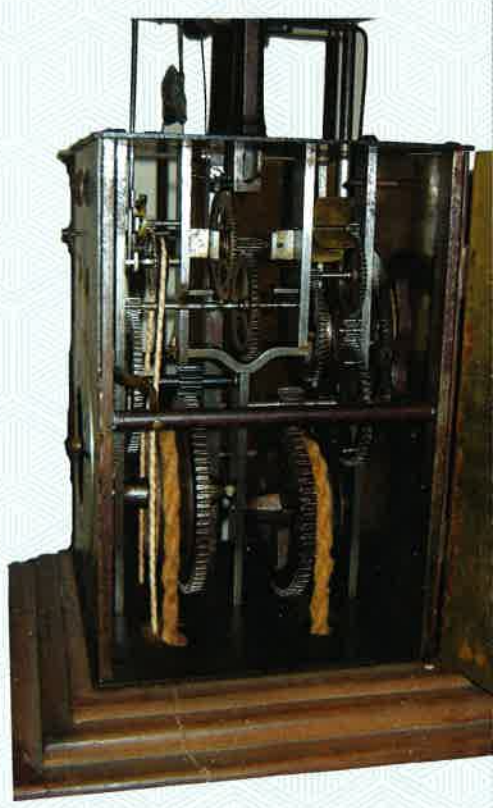


平成29年度津山洋学資料館夏季企画展

和時計

西洋の技、日本の心



■会 期 平成29年7月1日(土)～9月24日(日)
■会 場 津山洋学資料館 企画展示室(〒708-0833 津山市西新町5)
TEL (0868) 23-3324 Fax (0868) 23-9864
■開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
■休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

いかにして日本は

近代国家と成り得たのか？

洋学と共に日本の近代化を支えた

機械技術の源流を探る

日本にもたらされた西洋の機巧（からくり）としては鉄砲が有名です。その鉄砲と同時期に時間を測る機械—時計も日本に紹介されました。当時の職人たちはゼンマイや歯車、カムといった西洋からもたらされた仕組みを改良し、また、日本の不定時法に合わせた、どこにもない独自のもの—和時計を作り上げたのです。

洋学という江戸時代に日本に移入された西洋の科学知識と、和時計に象徴される機械技術、これらは明治以降の近代化を支えた両輪といえるでしょう。



二挺天符式台時計
(にちようてんぷしきだいとけい)

江戸時代



円天符式掛時計
(えんてんぷしきかけどけい)

江戸時代



初期国産掛時計
岐阜時計製造
明治中期

※掲載資料は全て個人蔵



国産置時計
精工舎製
明治後期

■ご利用案内

入館料 一般 300円
高校・大学生 200円
(中学生以下は無料)

※津山市内在住の65歳以上の方は無料
※30人以上は団体料金(2割引)

休館日 7月3, 10, 18, 19, 24, 31日
8月7, 14, 15, 21, 28日
9月4, 11, 19, 20日

URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>
e-mail: yougaku@city.tsuyama.lg.jp



・JR津山線津山駅より東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
・中国自動車道 津山ICから車で15分、院庄ICから車で20分



津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING